

祝 新成人 令和5年 二十歳の集い

日時：令和5年1月8日(日) 午前10時～11時30分
会場：大岡中学校体育館
主催：大岡連合自治会・大岡地区青少年を健やかに育てる会
大岡コミュニティ
出席者(新成人) 男性73人 女性71人

晴れて、「二十歳(はたち)」という節目の年を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

本日、このように立派に成長され、希望に満ちた皆さんのお顔を拝見しますと、二十歳まで育ててくださったご家族の方々のお喜びも、また、ひとしおではないかとお察しいたします。

皆さんは、これまでご家族や学校の先生、地域の方々など、大勢の人々に見守られて育ってきたと思います。

二十歳という節目を迎えた皆さんの前には、大きな未来への道が広がっています。

然、時には逆境に立たされることもありましょう。だが、あなたを支えてくれる大勢の人々や反目もした、愚痴も言い合ったが、励まし、助け合った頼もしい友が必ずいます。

臆することなく様々なことに挑戦し、社会や地域の変化を見つめ、あなたの方の若い力が選んだ未来への道をまっ進し、活躍されることを期待しております。

終わりに、「二十歳の集い」の開催にあたりまして、ご協力いただきました地域の皆様をはじめとした、すべての関係者の皆様に心から感謝申し上げ、式辞といたします。

令和五年一月八日

大岡連合自治会会長 上田素行

本日は二十歳を迎えた私達のために、この様な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。また、皆様からの温かいお祝いのお言葉を頂戴し、心から御礼を申し上げます。

今日、この会場に足を踏み入れた瞬間、五年前まで過ごした大岡時代の日々がフラッシュバックした様に頭によみがえり、思わず胸が熱くなりました。

皆様には沢山の祝福のお言葉を頂き、大人というには未完成な私達の心にも、これから進んでいく長い道のりへの期待と覚悟が芽生えてきたように感じています。

卒業からの五年間はあつという間でしたが、社会情勢や世界の趨勢は大きく変動しています。そうした事に背を向けて生きていく事は出来ません。先輩や恩師の先生方に支えられて来た様に、私達も後輩達に勇氣や感動を与えられる人間になりたいと思います。

連綿と続く大岡の歴史に名を連ねる事は、大きな喜びでもあり、誇りでもあり、同時に責任も感じています。栄えある大岡の伝統を守り抜く覚悟を新たにすると共に、のどかで暖かい沼津で育ち、この大岡で学べた事を一生の宝物として、明日からも精進して参ります。

本日は本当にありがとうございました。

令和五年一月八日

新成人代表

渡邊竜平

【一番乗り】篠崎空斗さん・吉岡萌々郁さん 【新成人代表の成人宣誓】 渡邊竜平さん 【祝辞】 新成人在校時の唐國校長先生 【式辞】 大岡連合自治会会長



【二番乗り】土門駿大さん・望月花蓮さん



祝 沼津市大岡地区 二十歳の集い

主催 大岡連合自治会 ・ 大岡地区青少年を健やかに育てる会 ・ 大岡コミュニティ推進委員会



A組 担任 大村 俊介 先生

本日はおめでとうございます。これからの社会の中で、自らの力を大いに発揮し、いろいろな可能性に積極的にチャレンジしてってください。みなさんの未来に大きな期待を寄せています。

祝 沼津市大岡地区 二十歳の集い

主催 大岡連合自治会 ・ 大岡地区青少年を健やかに育てる会 ・ 大岡コミュニティ推進委員会



B組 担任 佐野 晴奈 先生

成人おめでとうございます。皆さんと過ごした毎日は、今でも色鮮やかに思い出され、当時の担任たちと語り合っています。あれから、どのような人生を歩んできたのでしょうか。また語りたいものです。



C組 担任 吉田 志織 先生

御成人おめでとうございます。Good Luck!! Happiness!!

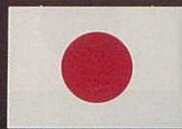


D組 担任 轉 知子 先生

成人おめでとうございます。卒業から五年も経ち、みなさんがどれほど成長したのか楽しみです。新成人となりましたが、人生これからが本番ですね。大人の仲間入り、いろいろな経験をしてください。そして、素晴らしい人生にしてくださいね。

祝 沼津市大岡地区 二十歳の集い

主催 大岡連合自治会・大岡地区青少年を健やかに育てる会・大岡コミュニティ推進委員会



令和 5 年大岡二十歳の集い記念 E 組

E 組 担任 杉山 勇人 先生

20歳おめでとうございます。皆さんが大岡中を卒業して、5 年が経っているとは驚きです！新たなステージで頑張っている姿に、これからも期待しています。



令和 5 年大岡二十歳の集い記念 組

G 組 担任 坂上 朋美 先生
20歳の成人 おめでとうございます。周りの人への感謝の気持ちをもって今まで過ごしてきたことで、みなさんの素敵な笑顔に、私も笑顔がたくさんもらいました。これからも人との関わりを楽しみながら自立した大人として活躍してください。
G 組 担任 鈴木 大介 先生
皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。日々、自覚をもって頑張ってください。



令和 5 年大岡二十歳の集い記念 組

校区外の中学校を卒業された「大岡地区の新成人」の方々です。ご成人おめでとうございます。これからのご活躍をお祈り申し上げます。

御成人おめでとうございます! 心からお祝い申し上げます。

～笑顔・感謝・希望～



▲大岡地区の役員の皆さん



▲新成人在校時の校長先生・担任の先生方



受付の様子





令和五年 沼津市消防出初式

【日時】 令和5年1月9日(祝日) 朝9時
【場所】 式典：沼津市立第一小学校グラウンド パレード：アーケード名店街 10時30分～一斉放水：御成橋付近 11時

沼津市消防団は、1月9日に沼津市立第一小学校グラウンドにて「令和五年沼津市消防出初式」を実施した。市内の消防団員や駿東伊豆消防本部職員など、約475人が出席して新年の安全を誓った。出初式に出席された頼重秀一市長は、「災害が毎年のように発生し、南海トラフなど大災害の危険もある。消防力の中核を担う団員に活躍を期待したい」と話した。消防本部の消防車9台が市街地を行進し、音楽隊の演奏にあわせて消防車25台と団員が続いた。狩野川沿いに消防車が集まり、一斉に放水。水のアーチが空高くのびると、虹がかかり、家族連れなど、多くの市民から大きな歓声が上がった。



出初め式はコロナ禍で中止や縮小が続いたが、放水やパレードは三年ぶりに実施された。

消防団員募集

大岡消防団(20分団・21分団)では、火災等の災害活動をはじめ、応急救護や災害を未然に防ぐための啓発活動等、幅広い活動を展開しています。「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神のもと、一緒に活動しましょう。お問い合わせは、各自治会や大岡地区センターへお願いします。

日吉自治会 沼津市地域防災訓練

令和4年12月4日(日)、日吉自治会にて地域防災訓練が以下の流れで行われました。9時に放送が流れると、第一避難所が集まり、班長さんが点呼を取りました。その後、班長さんは日吉運動公園に集まり、全体の集計を取り、訓練は終了しました。

その後、集まった班長さんと小中学生を対象に簡易トイレの組み立て方の講習が行われました。普段使ったことのない簡易トイレに集まった人たちは興味津々で、説明書を読みながら、組み立て方や使い方を覚えていました。参加された皆さま、どうもお疲れさまでした。



▲簡易トイレ組立の様子



▲日吉運動公園の様子

木瀬川自治会 沼津市地域防災訓練

令和4年12月4日(日)8時、町内放送にて「防災訓練」の実施告知↓8時15分、木瀬川公民館に自治会本部役員4役・情報班長・防災部長が本部を開設↓8時30分、決められた避難集合所へ待機↓9時、訓練開始↓9時10分、避難者名簿を作成。各避難場所の協議員は避難者名簿の作成と本部情報班へ避難人数を報告。

今回の防災訓練の内容は①津波・崖崩れ・堀・道路崩壊などの危険区域の確認と避難要支援者・避難助助者の確認②情報の収集・伝達訓練(避難場所・本部)また、コロナ禍のため、吹き出し・

可搬ポンプ・消火栓訓練は不実施。防災意識は普段から心掛けたいがこの日は今一度、家族で万一の時の避難場所や持ち物について話し合い、防災対策の再確認をしよう。

▲本部開設の風景 ▲参加者271名 ▲避難所の名簿作成の様子



中石田自治会 沼津市地域防災訓練

令和4年12月4日(日)、中石田自治会の地域防災訓練で、9時に第一避難所が集まり、その後、役員や希望者のみが第二避難所の大岡小へ移動し、点呼を取り、解散となった。今回の訓練の目的は、「家から避難所までの移動時間は？家から避難所まで、危険な物・危険な箇所はないか？」の検証であった。

また、大岡小グラウンドにある「防災倉庫」を、市の配備職員4名が点検(年に6回)中で、倉庫の中を見せただいた。そこには避難時に必要な備蓄品(備蓄食料・応急資機材)が、整理整頓されていた。さらに大岡小体育館には保存水を備えてあるとのこと。「備えあれば憂いなし」である。

▲第一避難所

▲第二避難所

▲市の配備職員による防災倉庫の点検



大岡中を避難所とする6町内 沼津市地域防災訓練

9月4日の総合防災訓練はコロナ禍第7波により、取りやめた経緯がある中、この地域防災訓練は何とかして地域の皆さんが集合する訓練を行いたかったが、第8波の再来が懸念される状況下のため、止む無く集合型の訓練は行わず、中学校を避難所とする6町内の役員のみ参加の訓練を実施した。大岡中グラウンドに集合した人数は非公式ではあるが中学生が24名、その他の参加人数は30〜40名程度であったと思われる。

そして、左の写真のように、体育館周囲に四つの訓練会場を設け、順次、反時計方向に進み、夫々の訓練を学んだ。



▲集合



▲吹き出しー1



▲吹き出しー2



▲三角巾



▲担架



▲消火訓練

木瀬川自治会 県下一斉冬季補導

令和4年12月2日(金)19時より、木瀬川公民館にて県下一斉冬季補導の説明会を行いました。

はじめに、大岡南小渡邊校長先生より「コロナ禍から少しずつ子ども達の家庭や学校生活が平常に戻りつつあります。ただ、三年余りのマスク生活の中で大きな声での挨拶が出来ない生徒がおりますが、温かい目で見守りをお願いいたします。日頃、スクールガードの皆様には登校時の交通安全並びに見守りや声かけをありがとうございます。また、12月24日から1月4日まで冬休みになりますが、子ども達の見守りや声かけなどをお願いいたします」とのご挨拶がありました。

続いて、街頭補導についての班編成や注意事項の説明後、19時30分より補導を開始。各グループに分かれて巡回し、各班長からの報告があり、補導が終了しました。(参加者は36名)



▲説明会の風景



▲補導の風景

中石田自治会・富士町自治会 県下一斉冬季補導

12月2日(金)中石田公民館にて、中石田自治会・富士町自治会の県下一斉冬季少年補導の説明会が行われました。この補導の目的は、次の通りです。「子供たちの周辺では様々な誘惑が待ち受けています。また、コロナウイルスのため、子供たちの行動も従来と違ってきています。「地域の子供たちは地域で守り育てる」のスローガンのもとに子供たちを家庭と地域で守っていかねばなりません。子供たちが健康で安全に地域で過ごせるように、地域の環境を調べ、地域の皆さんが見守っていることを子供たちに知らせましょう」

先ずは中石田自治会長・富士町自治会長・大岡小の校長先生・中石田の補導部長のご挨拶や説明。その後、3コースでの補導巡回へ出発しました。補導巡回では、特に問題もなく、子供たちの現在の落ち着いた様子が感じ取れました。



▲大岡小の校長先生のご挨拶



▲補導についての説明会

大岡地区のコミュニティスクール

「地域総ぐるみにむけて」

大岡校区がコミュニティスクール(以下CS)のモデル地区に指定されてから、もうすぐ3年。すでにご存知の方も多いと思いますが、大岡校区の小中学校だよりにCSの進捗状況を臨時掲載しています。

CSは、学校運営協議会(話し合い活動が主体)と地域学校協働本部(具体的実践が主体)が両輪となつて進められています。去年11月2日、今年度第3回の学校運営協議会が開催され、活動報告や小中学校の抱える課題について話し合いました。

協働本部のネットワークは、地域の方々が参画してCSを充実させるために活動しています。皆さんにも、その一員となつていただくことが期待されます。

(CSディレクター 森田三千代)

※CSとは、学校運営協議会(地域・保護者・学校の代表で構成)を置いている学校のことです。



▲学校運営協議会の様子(会場 大岡中)



▲校内を参観している様子

民生委員・児童委員の委嘱状伝達交付式

令和4年12月13日(火)に【民生委員・児童委員の委嘱状伝達交付式】が、沼津市民文化センターにて執り行われました。

令和4年12月より3年間の任期で、地域住民の暮らしや、福祉に関わる身近な相談相手として、地域住民に寄り添い、行政やきせがわ地域包括支援センター等の関係機関と連携を図りながら、地域福祉の向上のために活動していきます。

【現在の大岡地区の民生委員26名・児童委員2名】



▲大岡地区の民生委員・児童委員の皆さん

シニアソフトボール大会

11月27日(日)、大岡運動公園にて「シニアソフトボール大会」が行われました。第一試合は、【大岡15】対【原東15】で抽選勝ちで、第二試合も【大岡6】対【愛鷹6】で抽選勝ち。結果、大岡は準優勝！

この大会は50歳以上の参加者の試合で、大岡は81才の木瀬川の前林さんがピッチャーで先発。怪我人もなく、無事に楽しく大会を終える事ができました。



▲大岡運動公園での試合の様子

縁の下のちから持ち 大岡の行事を支えている役員さん

大岡コミでは沢山のイベントがあります。コロナ禍に突入してからは、数が減ってしまいました。イベントの際には、役員の方々が頑張っています。そこで、今回は『縁の下のちから持ち』の役員さんにスポットを当ててみました。

先ずは昨年11月の『大岡文化祭』の準備。大岡の方々が作った素晴らしい作品を飾る為の設営準備の一幕です。かなりの作業ではありますが、そこは、さすが大岡！一致団結した役員さんの手にかかれば、あっという間です。

そして、同じく昨年11月の『秋の芸能祭り』や今年1月の『二十歳の集い』の準備など、イベントを安心で安全に楽しめているのは、役員さんの努力あつての事です。

そんな頑張る役員さんに拍手を送ります。これからも楽しい大岡であり続けるために、地域の方々のご理解とご協力をお願いします。



▲大岡文化祭の準備の様子（11月 大岡地区センター）



▲二十歳の集いの準備の様子（1月 大岡中体育館）

中学生短歌コンクール 大岡中2年の2名が特選

10月16日(日)千本浜公園牧歌歌碑前で、【第69回沼津牧水祭】が沼津市長はじめ著名な方々のご臨席を得て開催し、式典で『中学生短歌コンクール表彰式』が行われ、中学生10名が特選で、大岡中2年の甲斐元裕さん・清水そらさんが受賞しました。

・川岸を 独り眺める 翡翠は 僕の心を 白紙に戻す（甲斐元裕）
・たこ焼きの 中を留守にし どこいった わたしのタコは 海に帰った？（清水そら）

「将来の沼津市を担う中学生のとならえ方、感じ方、表現力に驚かされました」と、主催者の評がありました。また、清水そらさんは、式典の帰りに参列者から「作品が良かったよ」と、声をかけられ、うれしかったそうです。そらさんは、幼い頃から感性が豊かで絵を描いたり、歌を歌うのが得意とのこと。

お二人とも、受賞をきっかけに大きく羽ばたいてください。



▲甲斐 元裕さん



▲清水そらさん

第一回 日吉図書館コンクール

令和4年9月15日(木)～10月10日(月)にかけて、日吉自治会にて第1回日吉図書館コンクールが開催されました。これは日吉自治会館の有効活用の一環として行われたもので、自治会館の和室と会議室に138点もの作品が展示され、来館者の目を楽しませてくれました。

それ以外に自治会のホームページに作品を公開し、自治会員の方々に良かったと思える作品に投票をしていただきました。投票数が多かった作品には、創意工夫を讃えて「すばらしかったでしょう」、「たのしいでしょう」などの賞を贈らせていただきました。表彰式は10月29日(日)に自治会館にて行われ、受賞者と、そのご家族をお招きし、受賞者には賞状と賞品が贈呈されました。

受賞された皆さま、おめでとうございませう。また、参加された皆さまもご協力ありがとうございました。



▲表彰式の様子



▲展示の様子

日吉自治会 サッカーW杯 パブリックビューイング

令和4年11月27日(日)19時より日吉自治会館にて、「日本を優勝させる会」主催でサッカーW杯カタール大会予選「日本対コスタリカ」のパブリックビューイングが行われました。当日はコロナ感染対策をしっかりと行なった上で、多くの人がプロジェクターの大画面で日本代表に熱い声援を送りながら観戦しました。第一戦で強豪ドイツから歴史的な勝利を上げ、勢いに乗る日本でしたが、この日はコスタリカに0対1で破れてしまいました。

残念な結果に終わりましたが、集まった人たちは「次のスペイン戦はぜひ勝ってほしい！」と期待を述べていました。（そして、後日のスペイン戦で日本は見事に勝利し、決勝トーナメントへの進出を決めました！）



▲パブリックビューイングの様子

※パブリックビューイングは、大人数で大型スクリーンでスポーツの試合を観戦することですが、大人数で応援することにより、興奮や感動を分かち合うという目的があります。

オオカダンチマルシェ

10月15日(土)15時から20時まで、大岡団地南公園にて、「オオカダンチマルシェ」が開催されました。

マルシェは、大岡団地の住民ら有志で結成した「キナリ舎」が中心となつて定期的に今までも開催されており、飲食店や雑貨、ジェルキャンドルの制作体験、小学生による似顔絵コーナーなど、11店舗が屋台を出店しました。

また、輪投げコーナー、シャボン玉コーナー、ウクレレ演奏や、夜には子供向けの映画の上映なども行われ、子供から高齢者まで思い思いにゆったりとした時間を過ごしました。

大岡団地では、高齢化や空き部屋の増加が問題となっており、住民同士の交流や、団地を知ってもらふきっかけになればと、このマルシェやダンチアサイチなどを開催しています。



▲ジェルキャンドルの制作体験 ▲シャボン玉コーナー



▲全体の様子

令和4年度 第12回めまづソフトバレーボール大会

令和4年度 第12回めまづソフトバレーボール大会が12月11日(日)に沼津市民体育館で開催されました。まだまだ、コロナ禍ということもあり、コートの使用は半分の6面で各チーム2試合のみでしたが、36チーム中6チームが大岡から参加し、結果はともかく、楽しく熱戦が繰り広げられました。各々が無事に1年の締めくくりに試合になったと思います。来年は新しい市民体育館で、開催できることを楽しみにしています。



▲ナイスブロック！



▲楽しくプレーできました！！



▲杉山選手 頑張りました！



▲牧野選手 集中してます！

大岡コミュニティ環境美化部

令和4年12月、大岡地区センターの花壇に秋から春用の球根苗の植え付け

コロナ禍で、少しでも明るさを持てればと、大岡環境美化部では花壇の手入れ・草取り・水やりなどを日頃から順番制で行っており、またコミュニティ活動の協力、各自自治会の活動にも積極的に参加し活動しております。そして、静岡県グリーンバンクの協力を得て緑化活動にも取り組んでおり、今回は3回に分けて花壇の手入れ・草取りを行い、秋から春まで色々な花が長く楽しめるように、花壇に7種類の花苗・球根を植え付けました。

私たちが大切に育てた花が大岡地区センターを訪れる人へ少しでも癒しになればと思い、大切に育てています。



▲草取り・花の撤去



▲看板の取り付け



▲花壇の植え替え後

中石田神明神社の年越し行事

令和4年12月31日(土)23時から令和5年1月1日(日)1時30分まで、中石田神明神社で年越し行事が行われた。年が明けると、古いお札などを持った人たちが大勢、初詣に訪れた。また、去年と同様に、お汁粉や甘酒の振る舞いは中止となった。



『神明神社の歴史』
当神社境内(拜殿奥)本殿には、**神明神社**中央、**山神社**(右側)、**和霊神社**(左側)の三社が祀られている。

祭神二座…天照大神・月夜見命を祀り正徳三癸酉年(1713)九月創建(徳川時代中期)とされ、御伊勢神宮と稱え奉り、時代の変遷と共に現在地に大正九年(1920)遷宮再建された

一、**山神社**

江戸時代末期、弘化三丙午年(1846)に当区新小路の一角に創建されて、山仕事の安全と治水の神として地域村民の信仰を奉った神社で大正九年に当社へ遷宮、昭和四十七年十二月社殿を建築

一、**和霊神社**(別称「御子霊神社」)祭神

(一)、和霊尊神、秋田大和

宝永年間(1704-1710)に中石田大光寺境内鎮座せしが、後に明治維新となり、神仏混合廃止の流れと共に現在地北方の地に遷座したが東海道建設の為、大正十年(1887)再遷宮し昭和四十八年十二月新社殿を建築された

(二)、五ヶ村小作同盟功労者(和霊尊神)

(五ヶ村小作同盟功労者)明治十七年(1884)に中石田村、木瀬川村、上石田村、小林村、北小林村の地域農民の生活困窮打開の為小作同盟を結成して和霊尊神の下に団結し、その年貢米の減額運動として活躍された四十一名を合祀されている。中心人物は中石田の鈴木半次郎・渡辺清太郎の両名で小作人に理解のあつた関与右衛門(大岡村初代村長)の協力を得て、目的を達した。

大岡中学校

クリーン作戦



令和4年11月15日(火)大岡中学校と金岡中学校と第五中学校の3校合同でクリーン作戦が行われました。ゴミを拾いながら登校をする事で、綺麗な地域づくりが目的です。この日はいつもより遅めの登校時間になる為、生徒達は皆一所懸命ゴミを集めて登校しました。ゴミ袋は全部で48袋も集まりました。沢山のゴミが地域に落ちていたのも驚きですが、それだけ地域が綺麗になった証拠です。大岡中学校の皆さんありがとうございました。

大岡中認知症

サポート養成講座



令和4年11月15日(火)大岡中学校体育館で1年生を対象に認知症サポート養成講座が行われ、大岡地区社協の芹澤さんからは、認知症になるメカニズムや、主な症状と接し方を、させがわ包括支援センターの松下さんからは、実際に沼津市でどのような取り組みがされているのかの紹介があった。そして、先生による寸劇では、家族に認知症の人がいた場合の悪い例と、良い例を紹介され、生徒からは笑いも出て好評だった。講座を修了した生徒からは、寸劇を通して「相手の気持ちを考え寄り添う事が大切だと思いました」などの発表があった。

大岡中学吹奏楽部

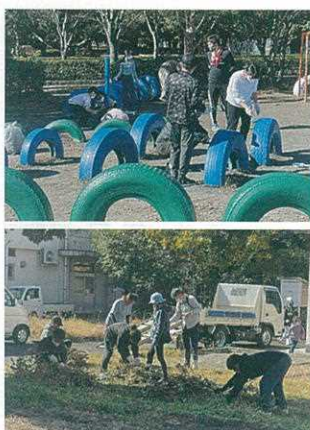
県大会出場



▲左から 岡山先生 中川璃子さん 伊藤咲耶さん 杉山心さん 成田陽菜さん

令和5年1月14日(土)、第56回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト中学校の部・静岡県大会が静岡市清水文化会館マリナートで行われ東部大会で金賞となった大岡中学校吹奏楽部のフルート四重奏のメンバーが参加をしました。県大会出場が決まった昨年末からメンバーの4人は、曲名「コロラトゥーラ」をお正月も個人練習しました。当日は静岡県内の60チームが参加をし大岡中学吹奏楽部は銅賞に輝きました。

大岡南小学校 奉仕作業



令和4年11月19日(土)大岡南小学校でPTA主催の奉仕作業が行われました。当日の奉仕作業は、児童、保護者、先生を合わせて、120人ほど来てくれて実施しました。学年毎、作業エリアを分けて、行いました。高学年は、タイヤとバツクネット付近の草取りと塗装・中年は、校舎とグラウンドの間の木の剪定、池の掃除・低学年は花壇とグラウンドの草取り・一年生の児童は、グラウンドの草取り後に学校探検をしたがらぐるとゴミ拾い・手の空いた方から、正門までの落ち葉を回収しました。慣れない道具を保護者の方と一緒に使い、学校が綺麗になったと楽しみながらできたと思います。塗装は子供達から塗り直したいとの声があり、対応することにしました。これもPTAとしては嬉しい声でした。2月頃に2回目を実施したいと思います。

大岡小PTAダンス教室

令和4年12月11日(日)、大岡小体育館にて約30人の親子が大岡小PTA主催『ヒップホップダンス教室』に参加しました。

ダンス経験のある研修部の山下さんを講師として招き、音楽に合わせて振付を細かく指導してくださいました。どんどん習得していく子どもたちや次の動きを考えながら体を動かすことに苦戦する大人たち、それぞれが自分なりのダンスを完成させました。

レッスンの最後に全員で音楽に合わせて踊り終わると拍手が沸き上がり、参加者みんな「楽しかった!」と笑顔でいっぱいでした。



大岡小学校・異文化交流会

世界につながる交流会

～みんなのすてきなふるさと～

令和4年12月2日(金)、大岡小6年生と沼津日本語学校の学生による世界につながる交流会が行われました。6年生からはグループごとに調べた沼津の良さや魅力を伝え、日本語学校の学生たちからは母国(スリランカ・ネパール・フィリピン・ベトナム)の文化や、楽器を使って伝統的な音楽を披露しました。

それぞれのふるさについて発表し合うことによって、互いに素敵なところを理解し合い、ふるさを大切に思える気持ちを共有することができました。



大岡小・大岡南小リレー会

令和4年12月初旬に大岡小・大岡南小でリレー会が行われました。

リレー会に向け授業や休み時間を使い、走り方やバトンパスや声のかけ方などチームで相談をしながら、1か月近く練習を行いました。

当日は保護者も応援に駆けつけ、子供達は大きな声援を背中に受けて一生懸命走りました。

多くのクラスが練習以上のタイムを出すことが出来、笑顔の溢れる一日となりました。



▲大岡小 リレー会



▲南小 リレー会

中石田子ども会 バス旅行

令和4年11月19日(土)、東京ディズニーランド・ディズニーシーに子ども会旅行へ行きました。

総勢117名を乗せた3台のバスは、まだ薄暗い早朝に沼津を出発。現地に着くと入場ゲートへ勢いよく走る姿が見られました。

天気にも恵まれ、アトラクションやパレードなどを心ゆくまで楽しみました。クリスマス仕様に飾られた夜のパークはとても幻想的で、帰るのが惜しまれましたが、たくさんのお土産をいただいた子どもたちはみんな嬉しそうで、楽しい時間を過ごすことができました。



沼津市子ども会 ドッジボール本戦大会

令和4年11月26日(土)第61回沼津連球技大会・ドッジボールが今沢中学校で行われました。

大岡南小学校区からは大南ファイターズ・大岡小からは駅前町チームのゴリラファイヤーが参加をした。

当日選手宣誓を大岡南小の廣瀬祥太郎さんと黒柳奈愛さんが務め、仲間や家族への感謝の思いを胸に精一杯戦う事を宣誓。

試合はなんと3位決定戦を大岡校區同士で戦う事に。

白熱の試合の結果、大岡南小学校区の大南ファイターズが見事3位に輝きました。



▲3位になりました。



▲左)ゴリラファイヤー 右)大南ファイターズ



▲選手宣誓の風景

日吉子ども会 クリスマス会

令和4年12月3日(土)大岡南小学校体育館にて、毎年恒例の日吉子ども会クリスマス会が行われました。

当日は130人に程の児童と保護者・日吉自治会の皆様が集まり、大岡中学の吹奏楽部による演奏会や大道芸人タギーさんによる演舞やビンゴ大会が行われ子ども達はクリスマス会を大いに楽しみました。



▲多くの方が参加



▲司会は中学生ジュニアリーター



▲大道芸の様子



▲吹奏楽部の演奏会

木瀬川子ども会 クリスマス会

令和4年12月11日(木)木瀬川公民館で28名の子とも達が参加をし、クリスマス会が行われました。

感染対策を十分に取りコロナで自粛を余儀なくされている中、子ども達が少しでも笑顔を取り戻すことが出来ればとの思いで企画し、久しぶりに子ども達の笑顔を見る事が出来ました。

昨年に続き地元芸人の佐藤兄弟(太田プロ)によるビンゴゲームが始まると歓声が上がリ図書券などの景品が当たりました。

その後じゃんけん大会やお笑いショーやサイン会が行われ最後にはケーキのプレゼントも振舞われ子ども達は満面の笑顔を浮かべていました。



大岡小・南小どんと焼き

令和5年1月8日(日)大岡小と南小の両校で、どんと焼きが行われました。

どんと焼きとは年神様が空へ帰っていくのをお見送りする祭事です。正月飾りや、書初めを燃やし、五穀豊穡や無病息災などをお祈りしました。

またおにぎりの振舞や、昔の遊びや大縄跳びなどもし、年の初めの行事を楽しみました。



▲めんこ遊び



▲長縄飛び



▲大岡小の様子



▲南小の様子

大岡南小ミニバス少年団紹介

大岡南小学校体育館を拠点に活動しているミニバス少年団、男子大岡ダイナミクスと女子大岡南ミニバスケットボールクラブです。

普段は別々の練習ではありますが、体育館を半面ずつ使ったり、最近では合同の練習を取り入れたりもしています。

今年度の秋のリーグ戦ではなんと男女で地区予選を勝ち抜き東部大会に出場することが出来まし。しかも同じ日に同じ会場となり、お互いのチームの試合を観戦応援することが出来ました。

この大会で6年生は引退し、新チーム体制が始まっていますが、まだまだメンバー募集をしています。

誰でも最初は初心者です。ちょっとした興味があれば是非南小学校の体育館をのぞいてみてください。

また大岡の皆様も元気に頑張っている子ども達の応援よろしく願いいたします。



問い合わせ daianan32bas@yahoo.co.jp

大岡少年野球団紹介

少年野球6年生最後の大会、沼津チャンピオンカップで見事、大岡少年野球団が優勝しました。

4年生以下の大会では沼津市内で優勝し、さらに沼津ブロック地区大会も勝ち進み、11月に行われた県大会に出場し、見事3位という好成績を残しました。

選手たちの日々の努力と、諦めない姿勢に感動しました。選手のみならず本当におめでとうございませう。

年々団員数も減ってきてしまっていますが、大岡小学校をホームグラウンドとして練習に励んでいますので、ぜひ応援よろしく願います。



問い合わせ先

Instagramアカウント ohoka.j.b.c

大岡南小放課後子ども教室

大岡南小放課後子ども教室開催しています！

令和4年、コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、感染対策等をしつかり行い、参加人数も調整し、2学期まで何とか実施してこれました。

例年同様、畑では夏はトマト、ナス、キュウリ、落花生などを栽培し、秋はサツマイモを育て収穫しました。サツマイモはポランティアスタッフが家庭科室で蒸かし、子ども教室の時間にみんなに振る舞いました。

また、今年は特別プログラムとしてポッチャの体験教室も開催されました。毎回子どもたちが元気いっぱい遊ぶ様子が大人の私たちもエネルギーをもらっています！

ここで大岡の皆様にもお願い。ポランティアスタッフが常に不足しておりますので会の継続のためにも多くの方の参加をお待ちしております。

連絡は高橋まで。(060-1277-1045)

大岡南小放課後子ども教室
ポッチャ体験

2022年11月18日(金)大岡南小学校放課後子ども教室にて、ポッチャの体験会が開催された。

ポッチャのエース杉村英孝選手は2022東京パラリンピックにて、日本人初の金メダルを獲得した。その杉村選手は沼津で秘密特訓を行っていたこともあり、ぜひ子どもたちにポッチャを体験してもらいたいという意向で、体験会を開催することになった。

今回は保護者にも声掛けし、子どもたちと一緒にゲームを楽しんだ。ポッチャは簡単そうに見えてなかなか奥が深く、玉を投げるもよし、蹴るもよし、転がすもよし、とにかく決められた玉に近づくかを競った。

みなポッチャの面白さを体験できて時間が足りない程だった。



寿サロン

1月11日(水)東部保健所と、沼津衛生食品協会の方々をお招きし「感染予防対策と食中毒対策、高齢者の食事指導」について講演していただいた。

保健所の方からは、食品表示と栄養成分表示の見方や、消費期限と賞味期限の違い、なぜ食中毒が起こるのか等の説明があった。また、最近テイクアウトを頼む人が増えているが、早めに食べないと食中毒の危険があるので気を付けて欲しいのこと。

衛生食品協会の方からは、手の洗い方と汚れやすい箇所の説明を受け、実際に手洗いをした結果、どこに残りが多いのか確認をした。自分では洗ったつもりでも、きちんと洗えていない事がよく分かった。



米寿のお祝い

12月に大岡地区社会福祉協議会は、大岡地区に在住している88歳を迎えた104名の方々に、絵馬の発送を行った。

この企画は3年前から始まり、コロナ禍で交流が少なくなり、外出も思うようにできない中で、少しでも元気になって欲しいという目的で行われている。絵馬と一緒に子どもたちや、地域活動に携わっている方からのお祝いのメッセージも添えられた。少しでも明るい気持ちで一年が始まる事を願う。



大岡中学校 未来とつながる

12月16日(金)大岡中学校1年生と高齢者の交流会が開催された。この企画は未来がどのようなものになるのか、社会変化を捉え、課題を解決するため探求し、支援者のアドバイスのもと体験する課題授業です。今回は7つの協力団体が参加し、この日は大岡地区社協が受け持った『福祉 高齢者との交流』のテーマを選択した1年生と、地域の高齢者とのクリスマス交流会だった。当日までに3度の話し合いが行われ、8チームで構成された各チームは、それぞれがアイデアを出し、チーム内で意見を纏め企画された。交流会は体育館で行われ、地域の高齢者が参加したこの会は、お互いが楽しい時間を共有できたクリスマス会となった。生徒からは高齢者との交流会を企画し、実際に体験でき1年間楽しく学習できた良かったとコメントを頂いた。



エンゼルサロンに 参加しませんか

1月19日(木)エンゼルサロンが地区センター1階和室で開催されました。エンゼルサロンは、保護者どうしの交流を図ることを目的とし、話しをしながら楽しい時間を過ごすことができる場所です。保育園、幼稚園に入園前の子どもを持つ保護者と、そのお子さんならどなたでも参加できます。今回は6組13名が参加してくれました。

この日は大岡エンゼルシスターズによるハンドベルの演奏も披露され、子どもたちは綺麗な音色を聞いて手拍子をしていました。

参加した方は「先輩ママさんに悩みを相談できる場所が少ないので助かる」と話してくれました。

★次回は2月16日(木)10時～11時30分開催で、参加には予約が必要です。予約は地区センターへ
☎055-924-0229



沼津信用金庫 認知症カフェ

2022年9月より、沼津信用金庫大岡支店カフェスペースをお借りして、チームオレンジ大岡による認知症カフェが開催されている。

このカフェは同支店職員の方々より、認知症が疑われるような方が来店された時の対応や、その後の支援についての相談を受け、出張相談を兼ねて始まった。隔月の第2木曜日10時～11時30分の時間にカフェスペースにて受け付けをしている。

これまでの3回で、7名の訪問があった。お茶を飲みながらそれぞれの悩みを相談し、雑談をしなからカフェを楽しんで帰っていく。きせがわ包括の松下看護師は、介護や体調の不安の他に、特別な悩みが無くても雑談をしに来て欲しいと話している。

★次回は3月9日
(休)開催予定



きせがわ支援センター
チームオレンジ大岡

オレンジカフェ
出張相談室のご案内

チームオレンジとは...認知症の方や、家族に介護する方への支援を行います。

地域包括支援センターは、65歳以上の方々の相談支援機関として沼津市から委託を受けています。大岡地区に在住の方の相談支援の窓口として支店を見えよう支店が窓口です。お気軽にお立ち寄りください。

場所：沼津信用金庫 大岡支店
日時：毎週月 第2木曜日
10:00～11:30
3月9日

下記は事務局で電話やメールでのご相談も承ります。
きせがわ地域包括支援センター
沼津市大岡1155 電話 055-924-0299
営業日：月～金（8:30～17:30）土（8:30～12:30）

大岡で活躍する人

大岡中学2年
島田実采さん



令和4年12月3日
(土)静岡県市町対抗駅伝競走大会が行われ、沼津市代表に大岡中学校・陸上部2年生の島田実采さんが選ばれましたのでご紹介いたします。

私は、小学生の時持久走大会が得意で中学の部活では陸上部に入りました。顧問の先生に「練習会に参加してみないか？」と誘っていただき、今年の夏から練習会に参加しました。

駅伝の正選手になるには、3000メートルで良いタイムを残すことが必要でした。部活や自主練でたくさん走り込み、無事に正選手に選んで頂くことが出来ました。本番は、沼津市の代表というプレッシャーもありましたが、顧問の先生や友達、家族をはじめ支えてくださる方への感謝の気持ちを走りて伝えたいと思い、精一杯悔いのない走りをする事ができました。

来年もまた市町対抗駅伝で走り、来年はさらに良いタイムでたすきを繋げるように頑張りたいです。応援いただきありがとうございます。



アジアチアリーディング大会 優勝！



9月4日タイ・バンコクで開催された「2022 ICUアジアチアリーディング選手権大会」に『C★STAR T★girl』が出場し優勝した。

このチームには大岡中学校3年生の齋藤しのさんと、2年生の川内羽蘭さんが所属している。県東部で活動しているチアグループで、海野幸コーチ指導のもと、しのさんは小学校3年生から7年間、羽蘭さんは年少から11年間レッスンを続けている。

ふたりは、自分のスキルを上げるための努力、高いジャンプを跳ぶための筋トレ、勉強との両立など、大変なことはたくさんある。でも、練習したらその結果がついてくるので、どんなにきつても頑張れると話す。

大会前にはほぼ毎日、普段は平均で週4日の練習があるが、トップの16人を目指し、大会に向けて日々努力を重ねている。

松川勝昭氏 県知事賞受賞



木瀬川在住の松川勝昭氏(86)は、有楽町の夜景を描いた『有楽街灯』を、県すこやか長寿祭美術展に出品し、昨年に引き続き2回目の県知事賞を受賞。尚、日本画部門でも第3席の横浜市長賞を受賞した。

45歳で日本画を学び始め、現在は沼津美術協会を通じて後進の育成に取り組んでいる。大岡コミの相談役でもあり、教養講座絵画の講師として活躍している。受賞は86歳まで絵画を描き続けた「ごほうび」だと喜んでいる。



発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部
発行責任者／上田素行
問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299
発行部数／8,300部
大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>